

令和5年  
全国測量設計政治連盟  
総会

令和5年1月12日(木)

全国測量設計政治連盟



第 25 回 全国測量設計政治連盟 総会資料

議 案

第 1 号議案 : 令和 4 年決算報告並びに監査報告 3

報告事項 1. 令和 4 年政治連盟活動報告 7

2. 令和 5 年活動方針並びに予算について 29

<名簿・一覧>

自民党測量設計議員連盟 名簿 33

公明党測量設計議員懇話会 名簿 39

全国測量設計政治連盟役員 一覧 41

# 令和5年

## 第25回 全国測量設計政治連盟 総会次第

令和5年1月12日（木曜日） 15時30分～16時30分

場所：測量年金会館 6階特別会議室

### 1. 開会の辞

### 2. 議長選出について

### 3. 議事録署名人選任について

### 4. 議事等

第1号議案 令和4年決算報告及び監査報告

報告事項

1. 令和4年政治連盟活動報告
2. 令和5年度活動方針並びに予算について

### 5. 閉会の辞

第 1 号議案

令和 4 年決算報告並びに監査報告

# 令和4年収支報告書

会計年度 2022年1月～12月  
\*増減は令和4年予算案と令和4年実績の差

## 1. 収支の総括表

	予算案(令和4年)	令和4年実績	令和3年実績	増減額	備 考
収入総額	14,646,036	12,615,985	13,234,981	▲ 2,030,051	
前年度繰越額	5,145,936	5,145,936	5,994,920	0	
本年の収入額	9,500,100	7,470,049	7,240,061	▲ 2,030,051	
支出総額	13,170,000	8,119,213	8,089,045	▲ 5,050,787	
翌年への繰越額	1,476,036	4,496,772	5,145,936	3,020,736	

## 2. 収入項目別金額の内訳

(1)個人の負担する党費又は会費					
金額	8,000,000	5,620,000	5,840,000	▲ 2,380,000	
口数	800	562	584	▲ 238	

### (2)寄付

ア寄付(イを除く。)の区分					
(ア)個人からの寄付	0	0	0	0	
うち特定寄付	0	0	0	0	
(イ)法人その他の団体からの寄付	0	0	0	0	
(ウ)政治団体からの寄付	1,500,000	1,850,000	1,400,000	350,000	北海道、茨城、千葉、兵庫、鳥取、愛媛、熊本
小計(ア)+(イ)+(ウ)	1,500,000	1,850,000	1,400,000	350,000	
(寄付のうち寄付のあっせんによるもの)	0	0	0	0	
イ政党匿名寄付	0	0	0	0	
合計(ア+イ)	1,500,000	1,850,000	1,400,000	350,000	

(3)機関誌の発行その他の事業収入	0	0	0	0	
(4)借入金	0	0	0	0	
(5)本部又は支部から供与された交付金に係る収入	0	0	0	0	
(6)その他の収入	100	49	61	▲ 51	利息

## 3. 支出項目別金額の内訳

### (1)支出の総括表

1.経常経費	予算案(令和4年度)	令和4年度実績	令和3年実績	増減額	備 考
(1)人件費	0	0	0	0	
(2)光熱水費	0	0	0	0	
(3)備品・消耗品	350,000	52,820	311,135	▲ 297,180	
(4)事務所費	1,820,000	1,043,170	1,463,820	▲ 776,830	
委託費	1,320,000	792,000	984,000	▲ 528,000	
文書通信費	300,000	148,470	353,385	▲ 151,530	
雑費	200,000	102,700	126,435	▲ 97,300	
小 計	2,170,000	1,095,990	1,774,955	▲ 1,074,010	



2.政治活動費					
(1)組織活動費	6,700,000	5,952,443	4,047,660	▲ 747,557	
渉外費	4,000,000	3,306,870	2,558,640	▲ 693,130	パーティ券購入費、花
総会・賀詞交歓会	500,000	106,755	0	▲ 393,245	
旅費交通費	1,950,000	2,385,440	1,489,020	435,440	
交際費・雑費	250,000	153,378	0	▲ 96,622	
(2)選挙関係費	750,000	20,900	545,930	▲ 729,100	
(3)広報誌等の発行その他の事業費	850,000	49,880	720,500	▲ 800,120	
(4)調査研究費	200,000	0	0	▲ 200,000	
(5)議連活動費	1,000,000	0	0	▲ 1,000,000	
(6)寄付・交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	顧問料 2人
(7)予備費	500,000	0	0	▲ 500,000	
小 計	11,000,000	7,023,223	6,314,090	▲ 3,976,777	
合 計	13,170,000	8,119,213	8,089,045	▲ 5,050,787	

# 監査報告書

令和5年1月6日

全国測量設計政治連盟  
会長 野瀬 操 殿

全国測量設計政治連盟

監事 堀三育丹   
監事 手塚明宏 

全国測量設計政治連盟の会計処理に関する帳簿等の監査を実施した結果、  
収支報告書のとおり適正に処理されていると認めます。

## 報告事項

1. 令和 4 年政治連盟活動報告
2. 令和 5 年政治連盟活動方針並びに予算について



## 報告ー1

# 「測量設計業を守り、測量設計業を発信していく」ために 令和4年活動報告

全国測量設計政治連盟 会長 野瀬 操

全国測量設計政治連盟（以下、政治連盟）では、昨年、参議院選挙、大臣要望、自民党測量設計議員連盟のPTの体制見直し等に対して活動を致しました。以下に、その活動概要について報告させていただきます。政治連盟では、令和5年も継続して自民党測量設計議員連盟、公明党測量設計懇話会の先生方のお力をお借りして、測量設計業を守り、発展させるべく活動を致します。特に、自民党測量設計議員連盟に新たに設置された2つのPTに対する活動や、技術者単価アップ等に対する要望活動に継続して取り組む所存でありますので、皆様からの変らぬご支援を賜りたく、よろしくお願い致します。

## ■令和4年 活動報告■

### ・1月 政治連盟定期総会開催

令和4年1月13日、令和4年政治連盟定期総会を「学士会館」で開催しました。総会では、議案事項として「令和3年決算報告並びに監査報告」が承認され、報告事項として、「令和3年政治連盟活動報告」、「令和4年活動方針並びに予算について」の報告が行われました。同日、「(一社)全国測量設計業協会連合会 60周年記念式典」が開催され、田中和徳衆議院議員（自民党測量設計議員連盟会長）、石井啓一衆議院議員（公明党測量設計懇話会会長）、佐藤信秋参議院議員（全測連顧問）、足立敏之参議院議員（全測連顧問）のご来駕を賜り、賑々しく開催されました。



全測連歴代会長と佐藤信秋顧問、足立敏之顧問

### ・2月 大臣要望ワーキングの設置

政治連盟では自民党測量設計議員連盟から大臣要望を提出して頂くことをお願いしました。その要望事項を検討するために、2月に以下の全国5ブロックから選出された代表者による「大

臣要望のための検討WG」を設置しました。2月14日（月）での「第1回大臣要望検討WG会議」を皮切りに7回の検討会議（WEB）を開催し、全測連並びに政治連盟が抱える「課題」、「将来に向けた提言（提案）」等について検討・協議しました。本WGの検討・協議結果をもとに、政治連盟として大臣要望に対する要望項目の整理・作成を行いました。

#### <大臣要望のための検討WG>

リーダー：佐々木幹事長、事務局：水谷事務局長

メンバー：

東北・北海道ブロック	(株) 東亜エンジニアリング	山川社長
東京・関東ブロック	(株) 建成社	山下社長
近畿・中部・北陸ブロック	和歌山測量(株)	鈴木社長
中国・四国ブロック	(株) 荒谷建設コンサルタント	荒谷社長
沖縄・九州ブロック	(株) 西田技術開発コンサルタント	西田社長

#### ・3月 自民党議連合同役員会の開催

令和4年3月24日に「自民党測量設計議員連盟4PT合同役員会」が開催されました。大臣要望WGで作成した要望事項資料をもとに、新藤義孝会長代行、福岡資麿事務局長や、4PT役員の方への説明を行うと共に、併せて全測連・未来の測量委員会での川崎市対応報告を行い、説明・報告後、先生方との意見交換を行いました。その際に、先生方から頂きました御意見を参考に、6月初旬を目標に議連からの大臣要望を作成することとなりました。



新藤義孝会長代行のご挨拶

#### ・4月 大臣要望に対する個別意見交換

3月の合同役員会で頂いた意見を参考にして、「大臣要望検討WG」で作成した資料を一部修正しました。4月に議連役員、PT役員の方々、新藤義孝先生、福岡資麿先生、岡田広先生、木原稔先生、藤川政人先生、渡辺猛之先生、井林辰徳先生、今枝宗一郎先生、上月良祐先生と佐藤信秋先生・足立敏之先生（全測連顧問）からも修正案に対して個別にご意見を頂きました。頂いた意見をもとに最終の要望書として整理し、田中和徳会長に確認をお願い致しました。



佐藤信秋先生との個別意見交換

・5月 自民党測量設計議員連盟の第10回総会開催 (資料 - 1)

自由民主党測量設計議員連盟総会(第10回)が5月25日に衆議院第一議員会館大会議室で開催されました。先生方が57名と代理出席者(秘書)、内閣官房、国交省から12名の方が参加して頂きました。政治連盟からは野瀬会長、佐々木幹事長、水谷事務局長、全測連からは方波見会長、岩松副会長、藤本副会長と、全測連の理事、政連の役員合わせて20名ほどが参加しました。

田中和徳議連会長の開会挨拶を受けて、野瀬会長、全測連方波見会長が挨拶され、その後、各議題が審議されました。その中で、大臣要望に関連して、政治連盟から「議連に対する要望事項(大臣要望)」について説明を行い、併せて議連からの「測量設計業の経営基盤強化に対する要望案」の提案があり、提案内容にて承認されました。6月に「自民党測量設計議員連盟(田中和徳会長)」より、各所管大臣に対する要望を行うこととなりました。

なお、7月の参議院選挙に立候補予定の足立敏之先生、福岡資麿先生、渡辺猛之先生、藤川政人先生の応援を行いました。



測量設計議員連盟総会会場



足立敏之先生への応援

・6月 大臣要望の提出

令和4年6月6日、自民党測量設計議員連盟の田中和徳会長より、デジタル大臣、内閣府副大臣、国土交通副大臣、財務大臣(総務大臣は6月2日に別途対応)に対して要望書の手交が行われました。政治連盟からは野瀬政治連盟会長、全測連からは方波見会長が同行されました。



財務大臣への要望手交

・6月 政治連盟臨時総会開催

令和4年6月30日、測量年金会館2F大会議室において全国測量設計政治連盟の「臨時総会」が開催され、「新役員」が選任されました。会長には野瀬操氏(兵庫県)が再任され、副会長に藤本祐二氏(熊本県)、佐藤芳明氏(長野県)、山川昇氏(北海道)の三名が、幹事長には方波見

正氏（茨城県）、会計責任者には皆川雅文氏（福島県）が選任されました。新体制も従来通り、全測連と一体となり、佐藤信秋先生、足立敏之先生の両顧問からのご支援、ご指導と、自民党測量設計議員連盟、公明党測量設計議員懇話会のご協力を仰ぎながら活動を推進してまいりますので、会員の皆様のご支援のほど、よろしく御願ひ致します。



野瀬会長挨拶



総会会場

#### ・7月 第26回参議院選挙

令和4年7月の第26回参議院選挙では、足立敏之先生（全測連顧問）をはじめ、福岡資麿先生、藤川政人先生、渡辺猛之先生他、議連・懇話会に属される先生方に対して会員各位から多大なるご支援を頂き、誠にありがとうございました。今後も先生方には全測連、政治連盟に対するご支援、ご鞭撻を御願ひ致しています。

#### ・10月 自由民主党測量設計議員連盟の第11回総会開催（資料-2）

自由民主党測量設計議員連盟の第11回総会が10月25日に自民党本部で開催されました。総会には、先生方が41名と代理出席者（秘書）、国交省、デジタル庁臨時行政調査会事務局からは11名の方が参加されました。全測連、政治連盟からは野瀬政治連盟会長・方波見幹事長、岩松全測連会長・藤本副会長・手塚副会長他、事務局を含め14名が参加しました。

本総会では、政治連盟からお願いした議連PT（プロジェクトチーム）の見直しに対する要望（従来の4PTから2PTに）にもとづく体制案が承認され、①当業界の担い手確保、生産性向上に対する関連事項、新3Kの達成に関連した「経営基盤強化PT」、②国土強靱化、インフラ分野のDX施策などに対する業務確保を目指した「業務領域拡大PT」の2つのPTが設置されました。今後、両PTともにキックオフ会議を開催する予定にしております。





・11月 公明党測量設計懇話会意見交換会の開催（資料 - 3）

一昨年は開催されなかった公明党測量設計懇話会（会長 石井啓一先生）への要望提出、意見交換会が11月17日に衆議院第二議員会館で開催されました。石井会長をはじめ7名の先生と、秘書の方が参加されました。政治連盟からは、野瀬政治連盟会長、方波見幹事長、水谷副幹事長、全測連からは、岩松会長、大島専務と佐々木業務部長が参加しました。

要望は、6月での大臣要望をベースに令和5年度の予算・施策に対して、以下の3項目に関する内容を提出しました。

- ①地域の担い手・守り手の確保に関連した要望
- ②災害対応のための体制強化、各種施策の展開に関連した要望
- ③地方公共団体でのインフラ分野のDXの推進支援に関連した要望



石井会長への要望手交

以上

# 要望事項の説明

2022年5月25日

(一社)全国測量設計業協会連合会  
全国測量設計政治連盟

## はじめに

我々、測量設計業に従事する者は、地域の担い手、守り手として、国民の生命、財産、そして地域社会を守るため、国土強靱化推進やインフラ整備、その維持管理に積極的に取り組んでおります。

本日は、その大きな使命を将来においても果せるよう、当業界での担い手確保や最新設備の導入など、人への投資、デジタルへの投資を行うための経営安定化に向けた課題や、今後の施策に対する要望についてご説明させていただきます。

## 本日の説明事項

1. 担い手不足への対応
2. 国土強靱化への対応
3. インフラ分野のDXへの対応

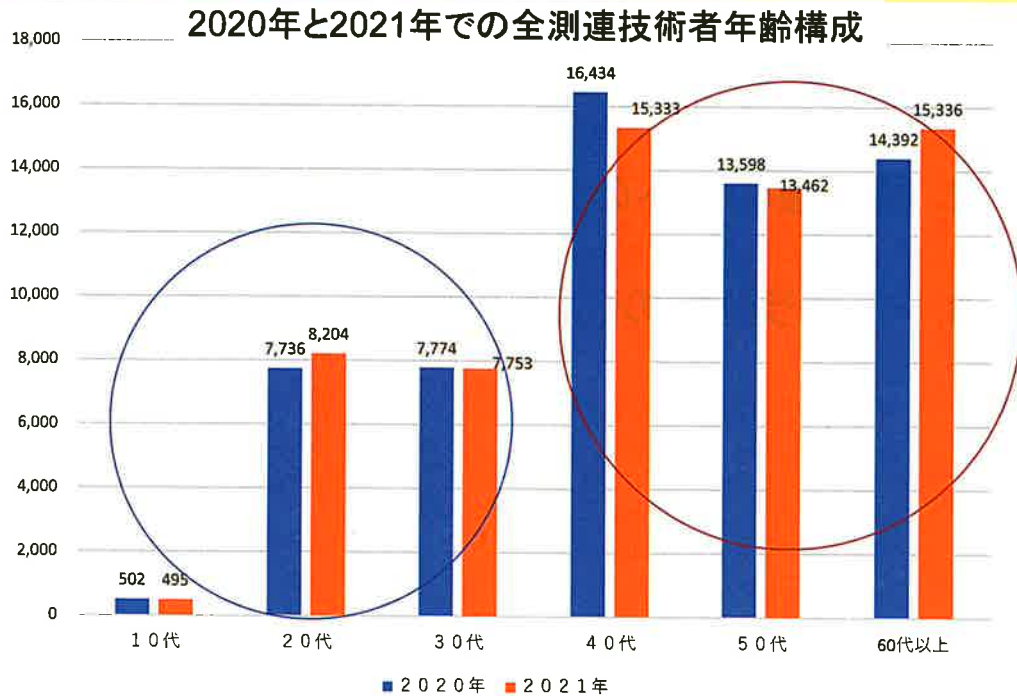
### 1. 担い手不足への対応

当業界では高齢化が進む一方、多数を占める地方の中小業者では若年層の新規就職が進まず、このままでは地域の担い手たる測量設計業者の存続が危ぶまれる状況にある。(関連資料1、2)

担い手不足の課題に対して、測量設計業の認知度向上、育成環境の改善、業務量の確保、諸経費の改定、生産性向上への取り組みなど、経営安定化に対するご支援をお願いしたい。

## <関連資料1 直近2年間で年代別技術者構成 全測連調べ>

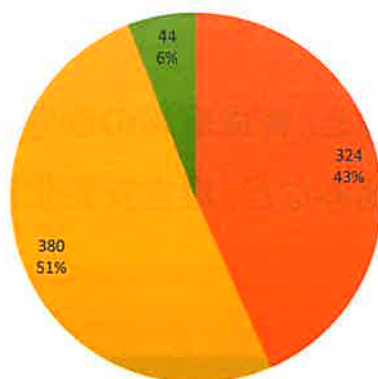
- ・現状の人数構成は40代以上が約2/3を占めている。特にこの2年間で比べると、技術者のトータル数には大きな変動はないが、20代、60代以上が若干増え、40代が減ったことが分かる。
- ・10年後には現在の60代以上が減り、40代の半数ほどの30代が40代となるとトータルでの技術者数に大きな影響が出そうである。



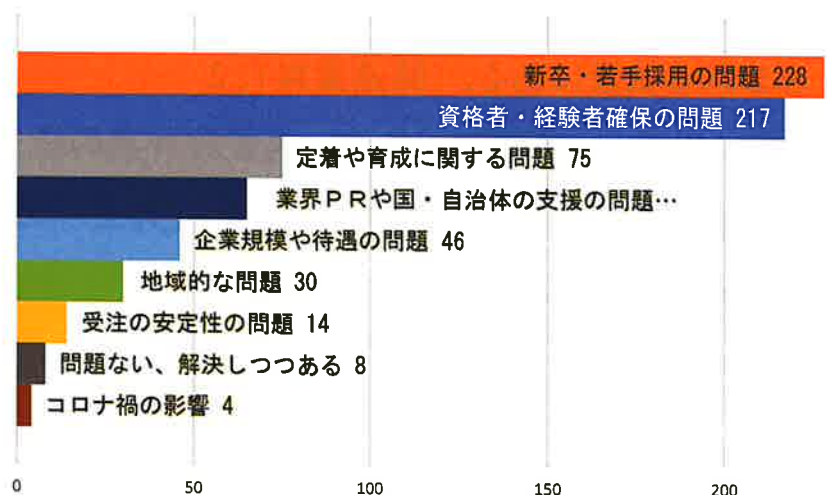
## <関連資料2 人材確保状況 全測連調べ>

- ・2021年でのアンケート調査では半数以上の構成企業が人材採用出来ていないと回答している。特に地方の中小企業が厳しい傾向があり、新卒、若手採用や有資格者の確保が課題となっている。

### 人材採用状況



■採用できている ■採用できていない  
■採用は考えていない





## (1) 担い手確保のための経営安定化の取組

### ①測量業務技術者単価の引き上げ

技術者単価を5.2%引き上げていただきましたが、測量業務の平均単価は全職種平均単価よりも低く、これからの担い手確保、従業員の賃金アップのためにも更なる測量業務技術者単価の引き上げをお願いしたい。

### ②測量業務の諸経費等の改定

成果の品質確保はもとより、デジタル設備投資のためにも、技術者単価のみならず、低入札調査基準価格、測量業務費の諸経費の改定の対応をお願いしたい。

## (2) 測量の魅力、認知度向上のために

### ①測量設計業の魅力度、認知度向上

「地理総合」の必修修化を契機に、若手技術者不足を解決するために、測量設計業の魅力度、認知度向上に向けた取り組みの更なるご支援をお願いしたい。

### ②測量に関連する育成機関の維持・拡充

測量に関する育成機関の学生、生徒の確保、増員に向け、その維持・拡充に向けた対応を図って頂きたい。

### (3) 生産性向上に向けた取組支援

経営基盤の弱い中小企業では、最新のUAVや3次元測量機器並びにデータ処理ソフトなどのデジタル投資をするだけの資金的余裕がない。これらの設備投資への減税措置、助成制度等の継続・拡充をお願いしたい。

併せて、道路、河川分野でのドローン等を活用したインフラの維持管理、事前防災としてのデータ整備・更新業務の予算化をお願いしたい。

## 2. 国土強靱化への対応

国土の強靱化を図るための公共事業関係費を長期的・計画的に継続して予算化することは、建設関連業の経営基盤を強化につながり、将来に渡り、災害時の復旧・復興を円滑に行える体制を維持することができる。

## (1) 国土強靱化施策について

### ①国土強靱化の当初予算化

各年度の国土強靱化に関する予算を当初予算として組み込んでいただきたい。

### ②「防災・減災、国土強靱化」に対する継続した長期計画の策定

「国土強靱化基本計画」の次期基本計画の変更に向けた検討を進めて頂き、「防災・減災、国土強靱化」の今後の長期計画を早期に明確にするとともに、その予算確保をお願いしたい。

## (2) 国土強靱化施策が「計画策定」の段階から「内容の充実」の支援に転換するに当たっての取組について

### ①三次元データ整備の促進

地域における安全な市街地形成のため、水害リスク情報、内水浸水リスクに対する三次元データ整備の促進と、それらデータを活用して地方自治体で作成する住民避難のためのハザードマップ等のデジタル化・高度化等への予算化や、老朽化するインフラ設備の維持管理の予算確保を図っていただきたい。

### ②早期復旧・復興に役立つ地籍調査等の促進

災害後の復旧・復興に備え、すでにその有効性が確認されている地籍調査や急斜面調査等の促進をお願いしたい。

例えば、支流域における氾濫において、その復旧を遅らせるのは私有地との境界の未確定箇所が多くあることや、土地の評価の低いところは相続放棄地など所有者不明箇所があり、流域治水施策等と連動した地籍調査の取組促進をお願いしたい。


### 3. インフラ分野のDXへの対応

インフラ分野のDX施策が推進される中、測量設計業界としても、施策への対応と、併せて生産性向上に向けてDX関連設備投資、および技術者の技術力向上に取り組む。

#### (1) 地方自治体のDX施策での位置づけの明確化

我が国のインフラ分野のDX施策の促進に当たり、将来的に地方公共団体においても本施策が進むよう、地方都市の基盤情報となる道路、河川等のインフラ情報のデジタル化によるデータ整備・更新についての方針・ルールを明確にすることや、その予算確保をお願いしたい。

(全測連では川崎市で関連事項を検討している)



## (2) 今後のDXデータセンターへの対応

---

国交省ではインフラ分野のDX、BIM/CIMを促進するに当たり、三次元データを管理するDXデータセンター構想を進めておられるが、そのデータ提供者となり得る測量設計業者が負担なく対応出来る仕組みとしていただきたい。

(資料 - 2)

令和4年10月25日

自民党測量設計議員連盟  
会長 田中 和徳 殿

全国測量設計政治連盟  
会長 野瀬 操

## 要望書 PT再編の件

下記の件、要望をさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。

昨年6月の貴議連総会において、4つのPT（新たな測量設計業のあり方PT、街づくりPT、地籍調査PT、ドローン等活用PT）が設置されました。そのうち、地籍調査PTは、国土調査事業10箇年計画の取組課題に対する活動を具体的な目的とし、国交省地籍整備課と全測連との協議を行うことができました。他のPTは具体的な取組事項の検討からの着手となり、方向性は協議できたものの、コロナ禍、衆議院選挙、座長交代（ドローン等活用PT）や、全測連側の準備対応等と思うようには進みませんでした。

一方、測量設計業を取り巻く事業環境は一段と厳しい状況となり、測量設計業の経営基盤の強化が必要となっております。特に、デジタル化への対応等の新しい分野における業務の開拓・確保や、担い手の確保は喫緊の課題です。これらの課題に対して、去る6月に貴議連から関係5省庁の各大臣へ要望書を提出して頂きました。この大臣要望の施策を推し進めるためにも、現在のPTを以下の2つのPTに再編、集約することで上記課題に対応して頂きたい、ご検討をお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 経営基盤強化PT（仮称）

測量設計業では高齢化が進む一方、多数を占める地方の中小業者では若年者の新規採用が進まず、このままでは、将来、地域の守り手たる測量設計業者の存続が危ぶまれている。そこで、当業界の担い手の確保、デジタル社会への対応／生産性向上のためのデジタル設備投資ができるよう、測量設計業の経営基盤の強化を図るための活動を行うPTとして欲しい。

（新たな測量設計業のあり方PTの再編）

## 2. 業務領域拡大 PT (仮称)

国土強靱化施策、デジタル田園都市国家構想、各 DX 施策等が推進される中で測量設計業のデジタル／アナログ技術を活用した業務領域拡大のための仕組み作りや、併せて、地方自治体に浸透させるための活動に対応するための PT を設置して欲しい。(街づくり PT、地籍調査 PT ドローン等活用 PT の再編)

- 注 1) 役割：測量設計業のなかでも上記 2 PT については特に重要な課題であり、議論の範囲が多岐にわたる為、審議されたテーマごとに集約し、業界側からの要望聴取や勉強会等を実施して頂きたい。
- 注 2) 組織：それぞれの PT に座長、副座長及び事務局長を配し、積極的に議論に参加して頂ける若干名の幹事メンバーを加えたものとして頂きたい。
- 注 3) 運用：座長の方針に基づき、副座長ならびに事務局長がこれを補佐、運営し、必要に応じて関係省庁にも資料提供、出席しての説明などを要請して頂きたい。特に全測連からも議論に参加させて頂きたい。
- 注 4) 検討議題の決定方法：審議するテーマは全測連の要望の中から、会長、座長と全測連とで事前に協議して決定して頂きたい。
- 注 5) 対応範囲：基本は前述の 2 PT とするが、緊急的な対応が必要な諸課題については、いずれかの PT、もしくは議連本体で対応するものとして頂きたい。

以 上

(資料—3)

令和4年 11 月 17 日

公明党 測量設計議員懇話会  
会長 石井 啓一 様

## 令和5年度 予算・施策に関する要望書

全国測量設計政治連盟 会長 野瀬 操  
一般社団法人全国測量設計業協会連合会 会長 岩松 俊男

今年、引き続きコロナ禍や円安等による原材料価格の上昇などにより日本経済の疲弊が続いており、企業を取り巻く環境は厳しさの度合いを強めております。その一方で、8月の大雨、台風14号、15号に見られる通り、人命・財産を脅かす災害が頻繁に到来する状況となっており、国民生活の安全・安心を確保することが、引き続き急務となっています。

今後、我が国が国際社会の中で確実な成長を実現して行く上では、DXの推進などにより成長力の基盤となる新たなシステム構築を進めるとともに、インフラ分野でのデジタル化による国土の強靱化対策を推進し、安全・安心で快適な国民生活の実現することが必要です。

我々測量設計業も、国民の生命、財産、そして生活を守るため、地域の守り手として防災・減災、国土強靱化に積極的に取り組んでいるところです。

このような状況を踏まえ、令和5年度の当初予算編成に向けて、以下に示す3点について、要望をいたします。



## 1. 地域の担い手・守り手の確保に向けた対策

測量設計は事業実施に当たって常に最初に必要となる「はじまりの仕事」であり、また災害時には状況把握、復旧の初動を担う、地域の守り手たる役割を果たしております。しかしながら、測量設計業の現実には、厳しい経営環境の中で高齢化が進み、担い手不足が顕在化しており、今後地域を熟知した地元測量設計業の継続・継承が困難になりつつある状況です。地域の企業の経営安定を図るため、国や地方公共団体等の防災・減災施策、インフラ整備や維持管理等に対して計画的・継続的な事業量の確保を頂くと共に、人材確保のための測量技術者単価の引上げや、デジタル設備投資のための測量業務費の諸経費の改定、低入札調査基準価格の見直しをお願いいたします。また、働き方改革の実現のためにも、地方公共団体における、最低制限価格の大幅な引上げ及び測量業務履行の平準化の促進への取組をお願いいたします。

技術者を確保するうえでは、専門教育機関が少なく、若者が測量設計分野を知る機会が限られていることも課題となっております。技術者等の教育環境の改善や業界の認知度向上への取組など、人材確保・定着に向けた施策・取組への働きかけをお願いいたします。

## 2. 災害対応のための体制強化、各種施策の展開

近年、頻繁に発生する自然災害に適切に対処するため、国土強靱化予算の継続、そのために長期的な事業計画の確立をお願いいたします。特に、国土強靱化施策における国土情報の三次元化を図る際には、より詳細な測量データの整備・更新の促進もお願いいたします。道路分野、河川分野での測量データ取得としては、従来方法のみならずドローン等による画

像・三次元(点群)データの整備・更新の拡充を図って頂きたい。併せて、被災後の復旧・復興事業の迅速化・円滑化を図るための地籍調査の推進も継続してお願いいたします。

### 3. 地方公共団体でのインフラ分野の DX の推進支援

国は、デジタル田園都市国家構想を推進されており、国土交通省においては「インフラ分野のDXアクションプラン」が策定されるなど、インフラ分野の DX 推進、BIM/CIM への取組等のデジタル化施策が進む中で、今後、取組の遅れが懸念される地方公共団体等への支援の継続をお願いいたします。

また、今後インフラ分野の DX 推進、BIM/CIM の促進・定着化を図るためにも、大きな開発投資が伴うハードウェア、ソフトウェア開発を国主導で予算を確保して進めていただくようお願いいたします。

私ども測量設計業の発展と地域の守り手・担い手の確保に向け、是非ともお力添え頂きますよう、よろしくお願いいたします。

以 上

## 2022年(令和4年) 政治活動報告書

支払決議書 NO	開催日			議員名(主催)	パーティー名	場 所	衆・参	選挙区	金額	支払日		
	年	月	日							年	月	日
1	1	4	21	田中 和徳	新春の集い	川崎日航ホテル	衆	神奈川10区	12,000	4	1	18
	2	4	9	谷 公一	谷 公一君を励ます会	憲政記念館	衆	兵庫5区	40,000	4	1	18
2	3	4	14	田中 和徳	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	衆	神奈川10区	60,000	4	1	26
	4	4	14	井林 辰徳	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	衆	静岡2区	40,000	4	1	26
3	5	4	14	藤川 政人	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	参	愛知②	40,000	4	1	31
	6	4	22	渡辺 博道	博友会セミナー	都市センターホテル	衆	千葉6区	20,000	4	1	31
7	7	4	31	伊藤 渉	第6回わたる会総会	ANAインターコンチネンタルホテ	衆	比例東海	20,000	4	1	31
	8	4	26	石井 啓一	政経セミナー	ホテルニューオータニ	衆	比例北関東	60,000	4	1	31
4	9	4	14	今枝宗一郎	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	衆	愛知14区	20,000	4	2	1
5	10	4	14	中山 展宏	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	衆	比例南関東	20,000	4	2	15
6	11	4	16	茂木 敏充	2022政経セミナー	東京プリンスホテル	衆	栃木5区	40,000	4	3	2
	12	4	14	松本 剛明	志公会と語る夕べ	ホテルニューオータニ	衆	兵庫11区	20,000	4	3	2
	13	4	22	石田 真敏	石田真敏君を励ます会	ホテルルポール麹町	衆	和歌山2区	20,000	4	3	2
	14	4	25	安部 晋三	清和政策研究会	ホテルニューオータニ	衆	山口4区	20,000	4	3	2
7	15	4	25	安部 晋三	清和政策研究会	ホテルニューオータニ	衆	山口4区	20,000	4	3	14
	16	4	18	井野 俊郎	井野俊郎を励ます会	都市センターホテル	衆	群馬2区	20,000	4	3	14
	17	4	26	渡辺 猛之	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	参	岐阜②	20,000	4	3	14
	18	4	26	福岡 資麿	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	参	佐賀②	40,000	4	3	14
	19	4	26	佐藤 信秋	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	参	比例①	60,000	4	3	14
	20	4	18	足立 敏之	宏池会と語る会	東京プリンスホテル	参	比例②	60,000	4	3	14
8	21	4	17	下村 博文	清和政策研究会	東京プリンスホテル	衆	東京11区	20,000	4	3	14
9	22	4	26	小淵 優子	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	衆	群馬5区	20,000	4	3	18
	23	4	17	石井 正弘	清和政策研究会	東京プリンスホテル	参	岡山①	20,000	4	3	18
10	24	4	6	盛山 正仁	盛山正仁君を励ます会	ホテルニューオータニ	衆	比例近畿	20,000	4	3	22
	25	4	11	根本 匠	根本 匠シンポジウム	ホテルニューオータニ	衆	福島2区	20,000	4	3	22
11	26	4	26	木原 稔	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	衆	熊本1区	60,000	4	3	23
12	27	4	21	世耕 弘成	政経セミナー	ホテルニューオータニ	参	和歌山①	20,000	4	4	4
28	4	5	17	加田 裕之	清和政策研究会	東京プリンスホテル	参	兵庫①	20,000	4	4	4
	29	4	18	西村 やすとし	特別セミナー	都市センターホテル	衆	兵庫9区	20,000	4	4	4
30	4	5	12	松山 政司	政経文化セミナー	都市センターホテル	参	福岡①	40,000	4	4	4
13	31	4	26	額賀 福志郎	新しい時代を創造する会	ホテルニューオータニ	衆	茨城2区	20,000	4	4	4
	32	4	18	盛山 正仁	宏池会と語る会	東京プリンスホテル	衆	比例近畿	20,000	4	4	4
14	33	4	16	谷 公一	志帥会	ホテルニューオータニ	衆	兵庫5区	40,000	4	4	12
	34	4	10	鈴木 俊一	鈴木俊一君を激励する会	東京プリンスホテル	衆	岩手2区	20,000	4	4	12
15	35	4	27	ながおか 桂子	ながおか桂子を励ます会	都市センターホテル	衆	茨城7区	20,000	4	4	15
	36	4	1	渡海 紀三朗	新世紀政経フォーラム	ザ・キャピトルホテル東急	衆	兵庫10区	20,000	4	4	15
	37	4	6	江島 潔	江島 潔君を励ます会	ホテルルポール麹町	参	山口②	20,000	4	4	15

支払決議書 NO	開催日 年 月 日	議員名(主催)	パーティー名	場 所	衆・参	選挙区	金 額	支払日			
								年	月	日	
16	38	4 5 16	松本 剛明	松本剛明 支援の集い	ホテルニューオータニ	衆	兵庫11区	20,000	4	5	2
	39	4 5 17	池田 とよひと	池田とよひと君を応援する会	都市センターホテル	衆		20,000	4	5	2
	40	4 5 30	加藤 勝信	昼食勉強会	TKPガーデンシティ	衆	岡山5区	20,000	4	5	2
	41	4 6 20	逢沢一郎	自由主義研究会	ホテルニューオータニ	衆	岡山1区	20,000	4	5	2
17	42	4 6 1	茂木 敏充	政経フォーラム	東京プリンスホテル	衆	栃木5区	20,000	4	5	13
	43	4 6 14	渡辺 博道	明日を語る会	東京プリンスホテル	衆	千葉6区	20,000	4	5	13
	44	4 4 26	関口 昌一	平成研究会セミナー	東京プリンスホテル	参	さいたま⑩	20,000	4	5	13
	45	4 5 16	築 和生	政経セミナー	ホテルルポール麹町	衆	栃木3区	20,000	4	5	13
	46	4 6 7	和田 義明	信和会政経セミナー	ホテルニューオータニ	衆	北海道5区	20,000	4	5	13
18	47	4 6 14	中山 展宏	政経セミナー	ANAインターコンチネンタルホ	衆	比例南関東	20,000	4	5	16
19	48	4 6 9	田中 和徳	新都市構想セミナー	ザ・キャピトルホテル東急	衆	神奈川10区	60,000	4	5	25
	49	4 6 23	小淵 優子	未来産業勉強会	ザ・キャピトルホテル東急	衆	群馬5区	40,000	4	5	25
	50	4 6 6	塩谷 立	議員在職25年を祝う会	ザ・キャピトルホテル東急	衆	比例東海	20,000	4	5	25
	51	4 6 7	木村 次郎	木村次郎君を励ます会	ホテルルポール麹町	衆	青森3区	20,000	4	5	25
	52	4 5 25	熊田 裕通	くまだ裕通君と歩む会	ホテルニューオータニ	衆	愛知1区	20,000	4	5	25
	53	4 6 9	武田 良太	政経セミナー	ホテルニューオータニ	衆	福岡11区	20,000	4	5	25
	54	4 6 17	菅 義偉	新しい国づくりセミナー	ザ・キャピトルホテル東急	衆	神奈川2区	20,000	4	5	25
20	55	4 8 29	加田 裕之	地域振興を考える勉強会	ホテルニューオータニ	参	兵庫①	20,000	4	6	27
	56	4 7 26	岩屋 毅	衆議院議員永年在職25年を祝う	グランドヒル市ヶ谷	衆	大分3区	20,000	4	6	27
21	57	4 8 23	谷 公一	第35回日本再生セミナー	憲政記念館	衆	兵庫5区	10,000	4	8	3
	58	4 8 23	金子 恭之	金子恭之君と21世紀を考える会	ANAインターコンチネンタルホテ	衆	熊本4区	20,000	4	8	3
22	59	4 8 24	高市 早苗	高市早苗さんをみんなで激励する	東京プリンスホテル	衆	奈良2区	20,000	4	8	8
	60	4 8 29	根本 匠	根本 匠 シンポジウム	ホテルニューオータニ	衆	福島2区	20,000	4	8	8
	61	4 9 1	国光 あやの	国光あやの セミナー	都市センターホテル	衆	茨城6区	20,000	4	8	8
	62	4 9 10	盛山 正仁	盛山正仁君を励ます会	ANAクラウンプラザホテル神	衆	比例近畿	20,000	4	8	8
	63	4 9 16	清水 真人	清水真人 政経セミナー	Gメッセ群馬	参	群馬①	10,000	4	8	8
23	64	4 10 4	今枝 宗一郎	新時代フォーラム	都市センターホテル	衆	愛知14区	40,000	4	8	15
24	65	4 9 6	稲田 朋美	時局セミナー	ホテルニューオータニ	衆	福井1区	20,000	4	8	24
	66	4 9 12	西村 やすとし	特別セミナー	ANAインターコンチネンタルホテ	衆	兵庫9区	20,000	4	8	24
25	67	4 10 4	今枝 宗一郎	新時代フォーラム	都市センターホテル	衆	愛知14区	20,000	4	8	24
	68	4 11 14	井林 辰徳	井林辰徳君を育てる会	海運クラブ	衆	静岡2区	60,000	4	8	24
26	69	4 9 22	梶山 弘志	政経フォーラム	ホテルニューオータニ	衆	茨城4区	20,000	4	9	2
	70	4 9 26	伊藤 渉	第7回わたる会総会	ANAインターコンチネンタルホテ	衆	比例東海	20,000	4	9	2
	71	4 10 3	豊田 俊郎	豊田敏郎君と語る会	ホテルニューオータニ幕張	参	千葉①	20,000	4	9	2
	72	4 10 5	加藤 勝信	日本の未来を語る会	ホテルニューオータニ東京	衆	岡山5区	20,000	4	9	2
27	73	4 9 21	宮地 拓馬	宮地拓馬君を励ます会	都市センターホテル	衆	鹿児島1区	20,000	4	9	12
	74	4 10 31	高木 陽介	政経フォーラム	ザ・キャピトルホテル東急	衆	比例東京	20,000	4	9	21
28	75	4 11 8	古川 康	古川 康君と明日を語る会	憲政記念館	衆	比例九州	20,000	4	9	21
	76	4 10 19	石井 正弘	激励する会	ホテルグランドアーク半蔵門	参	岡山①	20,000	4	9	30
29	77	4 10 21	棚橋 泰文	21世紀を拓く会 国政報告	ホテルニューオータニ	衆	岐阜2区	20,000	4	9	30



2022年(令和4年) 政治連盟会費

	令和3年 入 金 額			令和4年 入 金 額			増 減 額			備 考	
	2022.3.31現在	会員数(人数)	口数	金額	会員数(人数)	口数	金額	会員数(人数)	口数		金額
北海道	218	0	0	0	3	23	230,000	3	23	230,000	
青森県	63	16	16	160,000	15	15	150,000	▲1	▲1	▲10,000	
岩手県	50	5	6	60,000	6	6	60,000	1	0	0	
宮城県	50	10	10	100,000	9	9	90,000	▲1	▲1	▲10,000	
秋田県	52	6	6	60,000	6	6	60,000	0	0	0	
山形県	52	16	18	180,000	16	17	170,000	0	▲1	▲10,000	
福島県	71	27	30	300,000	26	29	290,000	▲1	▲1	▲10,000	
茨城県	48	1	10	100,000	3	16	160,000	2	6	60,000	
栃木県	46	8	9	90,000	8	8	80,000	0	▲1	▲10,000	
群馬県	35	10	11	110,000	8	10	100,000	▲2	▲1	▲10,000	
埼玉県	51	13	15	150,000	11	12	120,000	▲2	▲3	▲30,000	
千葉県	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神奈川	116	26	28	280,000	24	25	250,000	▲2	▲3	▲30,000	
山梨県	39	23	28	280,000	20	24	240,000	▲3	▲4	▲40,000	
長野県	70	7	10	100,000	4	8	80,000	▲3	▲2	▲20,000	
東京都	82	19	32	320,000	18	33	330,000	▲1	1	10,000	
新潟県	105	44	52	520,000	39	42	420,000	▲5	▲10	▲100,000	
富山県	47	1	1	10,000	1	1	10,000	0	0	0	
石川県	43	3	5	50,000	2	2	20,000	▲1	▲3	▲30,000	
岐阜県	44	7	8	80,000	6	7	70,000	▲1	▲1	▲10,000	
静岡県	60	15	19	190,000	16	20	200,000	1	1	10,000	
愛知県	81	19	21	210,000	18	19	190,000	▲1	▲2	▲20,000	
三重県	0	2	2	20,000	2	2	20,000	0	0	0	
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	40	6	6	60,000	7	7	70,000	1	1	10,000	
京都府	50	12	14	140,000	12	12	120,000	0	▲2	▲20,000	
兵庫県	133	1	10	100,000	2	11	110,000	1	1	10,000	
大阪府	0	1	1	10,000	1	1	10,000	0	0	0	
奈良県	40	8	9	90,000	8	9	90,000	0	0	0	
和歌山	60	6	12	120,000	6	12	120,000	0	0	0	
鳥取県	29	1	1	10,000	0	0	0	▲1	▲1	▲10,000	
島根県	42	15	15	150,000	14	14	140,000	▲1	▲1	▲10,000	
岡山県	55	19	19	190,000	15	15	150,000	▲4	▲4	▲40,000	
広島県	33	9	11	110,000	8	9	90,000	▲1	▲2	▲20,000	
山口県	43	19	19	190,000	21	21	210,000	2	2	20,000	
徳島県	29	6	6	60,000	6	6	60,000	0	0	0	
香川県	22	5	5	50,000	5	5	50,000	0	0	0	
愛媛県	35	10	10	100,000	0	0	0	▲10	▲10	▲100,000	
高知県	26	10	10	100,000	10	10	100,000	0	0	0	
福岡県	79	14	14	140,000	14	14	140,000	0	0	0	
佐賀県	29	12	22	220,000	12	20	200,000	0	▲2	▲20,000	
長崎県	19	12	13	130,000	7	8	80,000	▲5	▲5	▲50,000	
熊本県	70	12	15	150,000	4	6	60,000	▲8	▲9	▲90,000	
大分県	50	13	14	140,000	10	13	130,000	▲3	▲1	▲10,000	
宮崎県	55	7	7	70,000	7	8	80,000	0	1	10,000	
鹿児島	57	6	6	60,000	6	6	60,000	0	0	0	
沖縄県	79	7	8	80,000	17	21	210,000	10	13	130,000	
小計	2,577	489	584	5,840,000	453	562	5,620,000	▲36	▲22	▲220,000	
北海道		1	1	400,000	1	1	400,000			0	寄付
茨城県		1	1	200,000	1	1	200,000			0	寄付
千葉県		1	1	100,000	1	1	200,000			100,000	寄付
兵庫県		1	1	500,000	1	1	500,000			0	寄付
鳥取県		1	1	50,000	1	1	50,000			0	寄付
愛媛県		0	0	0	1	1	100,000			100,000	寄付
熊本県		1	1	150,000	1	1	400,000			250,000	寄付
小計		6	6	1,400,000	7	7	1,850,000			450,000	
合計	2,577			7,240,000			7,470,000			230,000	

## 報告－ 2

「測量設計業を守り、測量設計業を発信していく」ために、

### — 令和 5 年活動方針 —

全国測量設計政治連盟  
会 長 野瀬 操

当政治連盟は会員からの会費収入をもとに、(一社)全国測量設計業協会連合会の事業方針に基づき、自民党測量設計議員連盟及び公明党測量設計議員懇話会を中心に党派を超えて我々の活動にご理解いただける国会議員に対し、『測量設計業の業務領域拡大』、『事業環境改善』、『事業活性化と地位の向上』等について要望活動等を行っております。

その具現化を図る為に令和 5 年には以下の 2 項目を主な活動方針と致しますので、ご支援のほど、よろしく御願いたします。

#### ①自民党測量設計議員連盟の 2PT での活動強化

令和 4 年での大臣要望の際の要望事項を踏まえ、新たに設置した、2PT (経営基盤強化 PT、業務領域拡大 PT) の先生方、全測連顧問の先生と、特に当業界での中長期的な課題 (担い手確保、新 3K の実現、業務領域の確保等) についての意見交換、勉強会を積極的に開催し、要望事項に対する具体的な対応方針を明確にし、その実現に向けて活動いたします。

#### ②測量技術者単価の適切な引上げへの要望継続

これまでも強く要望しております「測量技術者単価の適切な引上げ」について継続対応して参ります。

#### <令和 5 年の活動に向けての会員増強への取組>

令和 5 年においても政治連盟の活動を積極的に推進する為の原資につきましては、測量設計業に携わる私たち自身が負担する必要があります。

現在、全測連構成員企業は 2,577 社ありますが、令和 4 年の政連の会員数約 453 名、寄付 (7 県) を含め会費収入 747 万円となっているのが現状でございます。

す。

この状況では、自民党測量設計議員連盟（衆 95 名、参 41 名 令和 4 年 12 月時点）、公明党測量設計議員懇話会（衆 25 名、参 25 名、 令和 4 年 10 月時点）に参加していただいている多くの諸先生方からの測量設計に対する政治活動に対する支援も限られたものとなってしまいます。

つきましては、各都道府県協会様に対しては、佐藤信秋顧問（参議院議員）、足立敏之顧問（参議院議員）の活動状況はもとより、自民党測量設計議員連盟の PT 活動状況をお伝して参ります。測量技術者単価の適切な引上げへの要望も継続して対応致しますので、各都道府県協会の会員様には、改めて当業界に政治連盟があることの意義や必要性をご理解して頂き、会員増強（増員）に努めて参りたいと考えておりますので、更なるご協力を賜りますようお願い致します。

自分達の業を守り、雇用する社員の生活を守る為、各社の代表者様には、ぜひ、最低でも 1 口以上の会費をご負担して頂きたいと思えます。全測連が、各県測協が、各会員企業が社会的に輝く存在になる為の原資となるという事をご理解頂き、是非ともご協力賜りますよう重ねてお願い致します。

以 上



## 1. 収支の総括表

	予算案(令和5年)	予算額(令和4年)	令和4年実績	増減額	備 考
収入総額	14,996,872	14,646,036	12,615,985	2,380,887	
前年度繰越額	4,496,772	5,145,936	5,145,936	▲ 649,164	
本年の収入額	10,500,100	9,500,100	7,470,049	3,030,051	
支出総額	13,170,000	13,170,000	8,119,213	5,050,787	
翌年への繰越額	1,826,872	1,476,036	4,496,772	▲ 2,669,900	

## 2. 収入項目別金額の内訳

(1)個人の負担する党費又は会費					
金額	8,500,000	8,000,000	5,620,000	2,880,000	※令和3年より 1口/10,000円で計上
口数	850	800	562	288	

## (2)寄付

ア寄付(イを除く。)の区分					
(ア)個人からの寄付	0	0	0	0	
(うち特定寄付)	0	0	0	0	
(イ)法人その他の団体からの寄付	0	0	0	0	
(ウ)政治団体からの寄付	2,000,000	1,500,000	1,850,000	150,000	兵庫県、千葉県、茨城県、北海道、鳥取県、熊本県政治連盟
小計(ア)+(イ)+(ウ)	2,000,000	1,500,000	1,850,000	150,000	
(寄付のうち寄付のあっせんによるもの)	0	0	0	0	
イ政党匿名寄付	0	0	0	0	
合計(ア+イ)	2,000,000	1,500,000	1,850,000	150,000	

(3)機関誌の発行その他の事業収入	0	0	0	0	
(4)借入金	0	0	0	0	
(5)本部又は支部から供与された交付金に係る収入	0	0	0	0	
(6)その他の収入	100	100	49	51	利息

## 3. 支出項目別金額の内訳

## (1)支出の総括表

1. 経常経費	予算案(令和5年)	予算額(令和4年度)	令和4年度実績	増減額	備 考
(1)人件費	0	0	0	0	
(2)光熱水費	0	0	0	0	
(3)備品・消耗品	350,000	350,000	52,820	297,180	名刺、総会等資料
(4)事務所費	1,820,000	1,820,000	1,043,170	776,830	
委託費	1,320,000	1,320,000	792,000	528,000	人件費・使用料・賃貸料 100,000円×12
文書通信費	300,000	300,000	148,470	151,530	電話代・はがき代等
雑費	200,000	200,000	102,700	97,300	
小 計	2,170,000	2,170,000	1,095,990	1,074,010	

2. 政治活動費					
(1)組織活動費	7,250,000	6,700,000	5,952,443	1,297,557	
渉外費	4,000,000	4,000,000	3,306,870	693,130	パーティ券購入費、祝花代
総会会場費	500,000	500,000	106,755	393,245	250000円×2回/年
旅費交通費	2,500,000	1,950,000	2,385,440	114,560	会長、幹事長、WGメンバー等旅費交通費、視察経費
交際費・雑費	250,000	250,000	153,378	96,622	
(2)選挙関係費	200,000	750,000	20,900	179,100	
(3)広報関連発信、その他の事業費	850,000	850,000	49,880	800,120	HP活用対応等
(4)調査研究費	200,000	200,000	0	200,000	新規事業開拓研究
(5)議連活動費	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	議連WG、2PT等活動支援対応分
(6)寄付・交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	顧問料500,000円×2人
(7)予備費	500,000	500,000	0	500,000	
小 計	11,000,000	11,000,000	7,023,223	3,976,777	
合 計	13,170,000	13,170,000	8,119,213	5,050,787	

<名簿・一覧>

自民党測量設計議員連盟 名簿

公明党測量設計議員懇話会 名簿

全国測量設計政治連盟役員 一覧

自由民主党「測量設計議員連盟」役員名簿案（敬称略）

令和4年12月25日現在

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
1	顧問	722	サトウ 信秋 佐藤 信秋	比例R1	3	参議院議員
2	顧問	501	アザチ 敏之 足立 敏之	比例R4	2	参議院議員
3	相談役	2-824	スカガ 福志郎 額賀 福志郎	茨城2区	13	衆議院議員
4	相談役	2-605	フナダ 元 船田 元	栃木1区	13	衆議院議員
5	相談役	2-515	イシバシ 茂 石坂 茂	鳥取1区	12	衆議院議員
6	相談役	1-505	アザチ 一郎 足立 一郎	岡山1区	12	衆議院議員
7	相談役	1201	ヤマザキ 正昭 山崎 正昭	福井R4	6	参議院議員
8	相談役	1-612	ハヤシ 幹雄 林 幹雄	千葉10区	10	衆議院議員
9	相談役	1-1109	トカイ 紀三朗 渡海 紀三朗	兵庫10区	10	衆議院議員
10	相談役	1-1001	スズキ 俊一 鈴木 俊一	岩手2区	10	衆議院議員
11	相談役	2-1011	モリキ 敏充 茂木 敏充	栃木5区	10	衆議院議員
12	相談役	1-1201	ハヤシ 芳正 林 芳正	山口3区	1	衆議院議員（+参5期）
13	相談役	2-1213	ネモト 匠 根本 匠	福島2区	9	衆議院議員
14	相談役	2-1209	イワヤ 毅 岩屋 毅	大分3区	9	衆議院議員
15	相談役	2-1103	ヨロノ 太郎 河野 太郎	神奈川15区	9	衆議院議員
16	相談役	2-902	サトウ 勉 佐藤 勉	栃木4区	9	衆議院議員
17	相談役	2-713	クナハシ 泰文 榎橋 泰文	岐阜2区	9	衆議院議員
18	相談役	1-902	タムラ 憲久 田村 憲久	三重1区	9	衆議院議員
19	相談役	1-515	モリヤマ 裕 森山 裕	鹿児島4区	7	衆議院議員（+参1期）
20	相談役	1017	セコウ 弘成 世耕 弘成	和歌山R1	5	参議院議員
21	会長	1-1010	タナカ 和徳 田中 和徳	神奈川10区	9	衆議院議員
22	会長代行	1-810	シンドウ 義孝 新藤 義孝	埼玉2区	8	衆議院議員
23	筆頭副会長	1124	マツヤマ 政司 松山 政司	福岡R1	4	参議院議員
24	副会長	1-1012	ワタナベ 博道 渡辺 博道	千葉6区	8	衆議院議員
25	副会長	1-402	ツチガ 品子 土屋 品子	埼玉13区	8	衆議院議員
26	副会長	2-823	オプチ 優子 小渕 優子	群馬5区	8	衆議院議員
27	副会長	1-707	マシモト 剛明 松本 剛明	兵庫11区	8	衆議院議員
28	副会長	2-715	オノノ 五典 小野寺 五典	宮城6区	8	衆議院議員
29	副会長	2-313	イシダ 真敏 石田 真敏	和歌山2区	8	衆議院議員
30	副会長	2-810	タニ 公一 谷 公一	兵庫5区	7	衆議院議員
31	幹事長	919	フクオカ 資廣 福岡 資廣	佐賀R4	3	参議院議員（+衆1期）
32	副会長	902	マルカワ 珠代 丸川 珠代	東京R1	3	参議院議員
33	副会長	2-1116	キハラ 稔 木原 稔	熊本1区	5	衆議院議員
34	事務局長	717	フジカワ 政人 藤川 政人	愛知R4	3	参議院議員
35	事務局次長	325	ワタナベ 猛之 渡辺 猛之	岐阜R4	3	参議院議員
36	事務局次長	1-919	イバヤシ 辰憲 井林 辰憲	静岡2区	4	衆議院議員
37	事務局次長	1-422	イマエダ 宗一郎 今枝 宗一郎	愛知14区	4	衆議院議員
38	事務局次長	704	コウスケ 良祐 上月 良祐	茨城R1	2	参議院議員

衆議院 95名 + 参議院 41名 = 136名

(役職・勤務数順)

ブロック（地方）別名簿

地域順 敬称略

衆議院議員名簿

北海道ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
1	幹事	2-217	タカギ 高木 宏壽	北海道3区	3	
2	幹事	1-410	ワダ 和田 義明	北海道5区	3	
3	幹事	2-1020	アズマ 東 国幹	北海道6区	1	
4	幹事	1-623	イトウ 伊東 良孝	北海道7区	5	

東北ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
5	幹事	2-1021	エ 江渡 聡徳	青森1区	8	
6	幹事	2-809	キムラ 木村 次郎	青森3区	2	
7	相談役	1-1001	スズキ 鈴木 俊一	岩手2区	10	
8	幹事	2-1015	フジワラ 藤原 崇	岩手3区	4	
9	常任幹事	1-823	アキバ 秋葉 賢也	宮城2区	7	
10	幹事	2-324	ニシムラ 西村 明宏	宮城3区	6	
11	副会長	2-715	オノデラ 小野寺 五典	宮城6区	8	
12	幹事	2-1019	トボシ 富樫 博之	秋田1区	4	
13	幹事	1-901	モリカワ 御法川 信英	秋田3区	6	
14	相談役	2-1213	ネモト 根本 匠	福島2区	9	
15	幹事	1-503	カンケ 菅家 一郎	福島4区	4	
16	幹事	2-624	ヨシノ 吉野 正芳	福島5区	8	
17	幹事	1-416	スズキ 鈴木 憲和	山形2区	4	

北関東ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
18	幹事	1-716	タノコ 田所 嘉徳	茨城1区	4	
19	相談役	2-824	スズキ 鈴木 福志郎	茨城2区	13	
20	幹事	1-1117	ハナシ 葉梨 康弘	茨城3区	6	
21	常任幹事	2-903	カジヤマ 梶山 弘志	茨城4区	8	
22	幹事	2-304	クニミツ 国光 あやの	茨城6区	2	
23	幹事	1-714	ナガオカ 永岡 桂子	茨城7区	6	
24	相談役	2-605	フナダ 船田 元	栃木1区	13	
25	幹事	1-717	ヤナ 葉 和生	栃木3区	4	
26	相談役	2-902	サトウ 佐藤 勉	栃木4区	9	
27	相談役	2-1011	モリギ 茂木 敏充	栃木5区	10	
28	幹事	2-921	イノ 井野 俊郎	群馬2区	4	
29	幹事	2-316	ササガワ 笹川 博義	群馬3区	4	
30	幹事	1-1103	フナダ 福田 達夫	群馬4区	4	
31	副会長	2-823	オホタ 小淵 優子	群馬5区	8	
32	会長代行	1-810	シンダク 新藤 義孝	埼玉2区	8	
33	常任幹事	2-822	シバヤマ 柴山 昌彦	埼玉8区	7	
34	副会長	1-402	ツチヤ 土屋 品子	埼玉13区	8	
35	幹事	2-915	イガラシ 五十嵐 清	比例北関東（栃木2区）	1	

南関東ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
36	幹事	1-417	コバヤシ 小林 鷹之	千葉2区	4	
37	副会長	1-1012	ワタナベ 渡辺 博道	千葉6区	8	
38	相談役	1-612	ハヤシ 林 幹雄	千葉10区	10	
39	会長	1-1010	タナカ 田中 和徳	神奈川10区	9	
40	幹事	1-314	コイズミ 小泉 進次郎	神奈川11区	5	
41	相談役	2-1103	コウノ 河野 太郎	神奈川15区	9	
42	幹事	2-407	ホリウチ 堀内 詔子	山梨2区	4	
43	幹事	2-215	ナカハ 中谷 真一	山梨1区	4	
44	幹事	2-311	ナカヤマ 中山 展宏	比例南関東（神奈川9区）	4	

## 北陸信越ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
45	幹事	2-1220	ホソダ ケンイチ 細田 健一	新潟2区	4	
46	幹事	2-1115	イナダ トモミ 福田 朋美	福井1区	6	
47	幹事	1-1002	ワカバヤシ ケンタ 若林 健太	長野1区	1	
48	幹事	1-1207	ミヤシタ イチロウ 宮下 一郎	長野5区	6	
49	幹事	1-1214	タカトリ シュウイチ 高鳥 修一	比例北陸信越 (新潟6区)	5	

## 東海ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
50	相談役	2-713	タナハシ ケンフミ 橋橋 泰文	岐阜2区	9	
51	幹事	2-913	カネコ シュンペイ 金子 俊平	岐阜3区	2	
52	幹事	2-305	カミカワ ヨウコ 上川 陽子	静岡1区	7	
53	事務局次長	1-919	イバヤシ タツノリ 井林 辰憲	静岡2区	4	
54	幹事	1-1021	ミヤザワ ヒロユキ 宮澤 博行	静岡3区	4	
55	幹事	1-620	ホソノ ゴウシ 細野 豪志	静岡5区	8	
56	幹事	2-508	クマガ ヒロミチ 熊田 裕通	愛知1区	4	
57	幹事	2-218	クドウ ショウジ 工藤 彰三	愛知4区	4	
58	事務局次長	1-422	イマダ ソウイチロウ 今枝 宗一郎	愛知14区	4	
59	幹事	2-906	ネモト ユキノリ 根本 幸典	愛知15区	4	
60	相談役	1-902	タムラ ノリヒサ 田村 憲久	三重1区	9	

## 近畿ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
61	幹事	1-603	オキ 秀弘 関 秀弘	兵庫3区	5	
62	幹事	1-615	フジイ ヒサユキ 藤井 比早之	兵庫4区	4	
63	副会長	2-810	タニ コウイチ 谷 公一	兵庫5区	7	
64	相談役	1-1109	トカイ キサブロウ 蓮海 紀三朗	兵庫10区	10	
65	副会長	1-707	マツモト タケアキ 松本 剛明	兵庫11区	8	
66	幹事	2-603	ヤマグチ タロウ 山口 壯	兵庫12区	7	
67	副会長	2-313	イシダ マサトシ 石田 真敏	和歌山2区	8	
68	幹事	1-904	モリヤマ マサヒト 盛山 正仁	比例近畿(兵庫 1区)	5	
69	幹事	2-1001	オウノ シンスケ 奥野 信亮	比例近畿	6	

## 中国ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
70	幹事	2-1022	アカザワ リウセイ 赤澤 亮正	鳥取2区	6	
71	相談役	2-515	イシバ シゲル 石破 茂	鳥取1区	12	
72	相談役	1-505	アイザワ イチロウ 逢沢 一郎	岡山1区	12	
73	幹事	2-719	ヤマシタ タカシ 山下 貴司	岡山2区	4	
74	常任幹事	2-1104	カトウ カンノブ 加藤 勝信	岡山5区	7	
75	幹事	2-804	ヒラガタ ヒロシ 平岡 洋	広島2区	5	
76	幹事	2-805	シンタニ マサヨシ 新谷 正義	広島4区	4	
77	幹事	1-1205	コバヤシ フミアキ 小林 史明	広島7区	4	
78	幹事	1-1203	シノベ ノブオ 岸 信夫	山口2区	4	
79	相談役	1-1201	ハヤシ シンマサ 林 芳正	山口3区	1	参5

## 九州ブロック

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
80	幹事	1-604	宮内 秀樹	福岡4区	4	
81	常任幹事	1-610	武田 良太	福岡11区	7	
82	常任幹事	2-714	北村 誠吾	長崎4区	8	
83	副会長	2-1116	木原 稔	熊本1区	5	
84	常任幹事	2-702	坂本 哲志	熊本3区	7	
85	常任幹事	2-410	金子 恭之	熊本4区	8	
86	相談役	2-1209	岩屋 毅	大分3区	9	
87	常任幹事	2-1207	江藤 拓	宮崎2区	7	
88	幹事	2-612	古川 禎久	宮崎3区	7	
89	幹事	1-311	宮路 拓馬	鹿児島1区	3	
90	相談役	1-515	森山 裕	鹿児島4区	7	参1
91	幹事	1-811	小里 泰弘	比例九州（鹿児島3区）	6	
92	幹事	2-1016	園場 幸之助	比例九州（沖縄1区）	4	
93	幹事	2-206	岩田 和親	比例九州（佐賀1区）	4	
94	幹事	2-813	古川 康	比例九州（佐賀2区）	3	
95	幹事	1-815	保岡 宏武	比例九州	1	

(衆議院 95名)

参議院議員名簿

比例区

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
1	幹事	505	ミキ トオル 三木 亨	比例 R 1	2	
2	顧問	722	サトウ イブキ 佐藤 信秋	比例 R 1	3	
3	幹事	524	アカイケ マサアキ 赤池 誠章	比例 R 1	2	
4	顧問	501	アダチ ヒシユキ 足立 敏之	比例 R 4	2	

北海道地方

5	幹事	205	イワモト ツヨヒト 岩本 剛人	北海道 R 1	1	
6	幹事	424	フナハシ トシユキ 船橋 利実	北海道 R 4	1	来 2

東北地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
7	幹事	522	タケザワ モトメ 滝沢 求	青森 R 1	2	
8	幹事	924	モリ まさこ 森 まさこ	福島 R 1	3	

関東地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
9	事務局次長	704	ウツグチ リョウスケ 上月 良祐	茨城 R 1	2	
10	幹事	414	カトウ アキヨシ 加藤 明良	茨城 R 4	1	
11	幹事	918	ウエノ ミチコ 上野 通子	栃木 R 4	3	
12	幹事	324	タカハシ カツノリ 高橋 克法	栃木 R 1	2	
13	幹事	923	シミズ マサト 清水 真人	群馬 R 1	1	
14	常任幹事	1104	セキガチ マサカズ 関口 昌一	埼玉 R 4	5	
15	幹事	1213	トヨダ トシロウ 豊田 俊郎	千葉 R 1	2	
16	幹事	902	マルカワ タマヨ 丸川 珠代	東京 R 1	3	
17	幹事	502	モリヤマ ヒロシ 森屋 宏	山梨 R 1	2	

北陸信越地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
18	常任幹事	1010	ノゴエウタロウ 野上 浩太郎	富山 R 4	4	
19	常任幹事	807	オカダ ナオキ 岡田 直樹	石川 R 4	4	
20	相談役	1201	ヤマザキ マサアキ 山崎 正昭	福井 R 4	6	

東海地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
21	幹事	812	マキノ たかお 牧野 たかお	静岡 R 1	3	
22	事務局長	717	フジカワ マサヒト 藤川 政人	愛知 R 4	3	
23	事務局次長	325	ワタナベ タケユキ 渡辺 猛之	岐阜 R 4	3	
24	幹事	503	オオノ ヤスサダ 大野 泰正	岐阜 R 1	2	

近畿地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
25	常任幹事	905	スエマツ シンスケ 末松 信介	兵庫R4	4	
26	幹事	819	カダ ヒロユキ 加田 裕之	兵庫R1	1	
27	幹事	708	サトウ ケイ 佐藤 啓	奈良H28	1	
28	幹事	417	ヒロイ イワオ 堀井 巖	奈良R1	2	
29	相談役	1017	キヨフ ヒロシ 世耕 弘成	和歌山R1	5	

中国地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
30	幹事	814	アオキ カズヒロ 青木 彦	鳥取・島根R4	3	
31	幹事	603	マイタテ シウジ 舞立 昇治	鳥取・島根R1	2	
32	幹事	1214	イシイ マサヒロ 石井 正弘	岡山R1	2	
33	幹事	1109	キタムラ ツネオ 北村 経夫	山口R1	3	
34	幹事	1103	エジマ ケン 江島 潔	山口R4	3	

四国地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
35	幹事	604	ミヤケ シンゴ 三宅 伸吾	香川R1	2	

九州地方

NO	役職	号室	議員名	選挙区	当選回数	備考
36	幹事	518	オオイシ サトシ 大家 敏志	福岡R4	3	
37	筆頭副会長	1124	マツヤマ マサジ 松山 政司	福岡R1	4	
38	幹事長	919	フクオカ タカマロ 福岡 資麿	佐賀R4	2	衆1
39	幹事	916	ヤマシタ ヌウヘイ 山下 雄平	佐賀R1	3	
40	幹事	1023	マツムラ ヨシフミ 松村 祥史	熊本R4	4	
41	幹事	1016	ババ セイシ 馬場 成志	熊本R1	2	

(参議院 41名)



## 公明党測量設計議員懇話会 名簿

公明党測量設計議員懇話会 名簿

2022年12月20日

1	顧問	山口 那津男	参(さん)	東京都
2	顧問	北側 一雄	衆(しゅ)	大阪府
3	顧問	斉藤 鉄夫	衆(しゅ)	広島県
4	顧問	伊佐 進一	衆(しゅ)	大阪府
5	顧問	竹谷 とし子	参(さん)	東京都
6	顧問	伊藤 孝江	参(さん)	兵庫県
7	顧問	秋野 公造	参(さん)	比例代表
8	顧問	里見 隆治	参(さん)	愛知県
9	会長	石井 啓一	衆(しゅ)	比例北関東ブロック
10	副会長	赤羽 一嘉	衆(しゅ)	兵庫県
11	副会長	上田 勇	参(さん)	比例代表
12	副会長	佐藤 茂樹	衆(しゅ)	大阪府
13	副会長	高木 陽介	衆(しゅ)	比例東京ブロック
14	副会長	西田 実仁	参(さん)	埼玉県
15	副会長	若松 謙維	参(さん)	比例代表
16	副会長	大口 善徳	衆(しゅ)	比例東海ブロック
17	副会長	稲津 久	衆(しゅ)	北海道
18	副会長	横山 信一	参(さん)	比例代表
19	副会長	谷合 正明	参(さん)	比例代表
20	幹事長	伊藤 涉	衆(しゅ)	比例東海ブロック
21	副幹事長	石川 博崇	参(さん)	比例代表
22	副幹事長	中野 洋昌	衆(しゅ)	兵庫県
23	副幹事長	國重 徹	衆(しゅ)	大阪府
24	副幹事長	岡本 三成	衆(しゅ)	東京都
25	副幹事長	佐藤 英道	衆(しゅ)	比例北海道ブロック
26	副幹事長	矢倉 克夫	参(さん)	埼玉県
27	副幹事長	新妻 秀規	参(さん)	比例代表
28	副幹事長	杉 久武	参(さん)	大阪府
29	副幹事長	平木 大作	参(さん)	比例代表
30	幹事	吉田 宣弘	衆(しゅ)	比例九州ブロック

31	幹事	輿水恵一	衆(しゆ)	比例北関東ブロック
32	幹事	中川康洋	衆(しゆ)	比例東海ブロック
33	幹事	平林晃	衆(しゆ)	比例中国ブロック
34	幹事	日下正喜	衆(しゆ)	比例中国ブロック
35	幹事	金城泰邦	衆(しゆ)	比例九州ブロック
36	幹事	庄子賢一	衆(しゆ)	比例東北ブロック
37	幹事	山崎正恭	衆(しゆ)	比例四国ブロック
38	幹事	河野義博	参(さん)	比例代表
39	幹事	鰐淵洋子	衆(しゆ)	比例近畿ブロック
40	幹事	河西宏一	衆(しゆ)	比例東京ブロック
41	幹事	福重隆浩	衆(しゆ)	比例北関東ブロック
42	幹事	三浦信祐	参(さん)	神奈川県
43	幹事	宮崎勝	参(さん)	比例代表
44	幹事	竹内真二	参(さん)	比例代表
45	幹事	佐々木さやか	参(さん)	神奈川県
46	幹事	安江伸夫	参(さん)	愛知県
47	幹事	下野六太	参(さん)	福岡県
48	幹事	塩田博昭	参(さん)	比例代表
49	幹事	高橋光男	参(さん)	兵庫県
50	幹事	窪田哲也	参(さん)	比例代表

# 全国測量設計政治連盟 役員一覽表

役職名	氏名	都道府県名
会長	野瀬 操	(兵庫県)
副会長	藤本 祐二	(熊本県)
副会長	佐藤 芳明	(長野県)
副会長	山川 昇	(北海道)
幹事長	方波見 正	(茨城県)
副幹事長	大石 秀世	(山梨県)
副幹事長	水谷 信之	(東京都)
常任幹事	今村 鐘年	(愛知県)
常任幹事	山岸 陽一	(新潟県)
常任幹事	吉田 久夫	(岩手県)
常任幹事	砂川 健治	(沖縄県)
常任幹事	細谷 幸弘	(香川県)
常任幹事	奥村 秀昭	(東京都)
常任幹事	和田 晶夫	(島根県)
常任幹事	西田 靖	(宮崎県)
常任幹事	園田 純也	(兵庫県)
会計責任者	皆川 雅文	(福島県)
会計責任者代行	大島 宏志	(全測連)
監事	手塚 明宏	(奈良県)
監事	堀江 育男	(栃木県)
顧問	岩松 俊男	(東京都)
相談役	本島 庸介	(東京都)
相談役	永井 博記	(神奈川県)

